

令和2年度

自治体向け原子力研修講座

(11月)

テーマ: コロナ禍を乗り切るためには
～原子力防災・放射線、
コミュニケーション～

【こんな方にオススメです】

- ☑原子力防災について基礎から学びたい方
- ☑住民とのコミュニケーションのヒントを得たい方
- ☑コロナ禍を乗り切るヒントを得たい方

定員(先着順)

80名

受講料8,000円

※オンライン参加の場合

5,000円

【日時】 令和2年11月25日(水) 9:30～15:30 (開場9:00)

【会場】 味覚糖UHA館TKP浜松町 カンファレンスセンター

(〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目26-1)

【受講料】 会場参加型 8,000円(税込)

オンライン(ZOOM)で視聴の場合 5,000円(税込)

【プログラム】

講演①09:40～11:40「原子力防災と放射線」・グループワーク

安田仲宏氏(福井大学附属国際原子力工学研究所 教授)

もし、原子力発電所で事故が起きたら、自治体職員のみなさんは、どのように対応すればよいのかを、事例を交えながら、わかりやすくお話いただけます。また、グループワークでは、原子力防災で日頃、疑問に思っていることを共有します。

※オンラインで視聴の場合、申し訳ございませんが、グループワークには参加いただけません。



講演②12:40～14:00「科学コミュニケーション」

岸田一隆氏(青山学院大学経済学部 教授)

原子力・エネルギーや放射線について、住民に理解していただくためにどのようにコミュニケーションをとっていけばよいのかヒントをいただきます。



講演③14:00～15:20「コロナ禍で福島第一原子力発電所事故の

教訓を生かすには」

中川恵一氏(東京大学医学部附属病院放射線科 准教授)

事故後から現在も福島県飯館村を支援されているいらっしゃる経験談を踏まえて、コロナ禍をどう乗り切ればよいのかお話いただけます。



〈主催〉 一般財団法人 日本原子力文化財団

<https://www.jaero.or.jp> TEL:03-6891-1572

会場のご案内



UHA味覚糖TKP浜松町
カンパレンスセンター
東京都港区浜松町1丁目
26-1 3F/4F/5F/6F
(事務所3F)

【交通アクセス】
JR山手線・京浜東北線
「浜松町駅」(北口)
徒歩約4分

東京モノレール
「モノレール浜松町駅」(中央口)
徒歩約5分

都営大江戸線・浅草線
「大門駅」(A2出口)徒歩2分

氏名(ふりがな)、所属、住所、電話番号、FAX番号、E-mail、受講料の支払方法・宛名・支払内訳を明記の上、**FAX・郵送・メール**のいずれかの方法でお申込下さい。

FAX

FAX

下記申込書をFAX

郵送

下記申込書を郵送



メール

下記アドレスにメールでお申込

kenshu@jaero.or.jp

令和2年11月18日(水)締切

参加申込書 FAX:03-6891-1575

氏名(ふりがな)

お申込日:令和2年 月 日

住所(〒 -)

所属

電話

E-mail(オンライン受講の場合は必須)

FAX

該当部分を○で囲み、必要事項を記載して下さい

受講方法について 1. 会場で受講 2. オンラインで受講(事前カード決済のみ/要メールアドレス)

受講料について 1. 当日支払い(領収書をお渡しします) 2. 請求書希望

領収書・請求書の宛名 1. 個人宛 2. それ以外()

領収書・請求書の支払内訳 1. 受講料 2. それ以外()

■取得させて頂く個人情報は、お申込み及びお問い合わせの回答の目的で利用します。

法律に定められている場合を除き、第三者に提供することはありません。

■「参加申込書」を確認の上、原則として先着順に受け付け、受講が決定した方にはご連絡申し上げます。

■定員に達した場合には、締切日以前でも締め切らせて頂くことがありますので、予めご了承下さい。

■会場までの交通費、宿泊費、食費等は、各自負担となります。

〈お問い合わせ先〉 一般財団法人 日本原子力文化財団 企画部「原子力研修講座」係
〒108-0023 東京都港区芝浦2-3-31 第2高取ビル5階
TEL:03-6891-1572 FAX:03-6891-1575 Email:kenshu@jaero.or.jp